

2010年度日本雪氷学会極地雪水分科会

オーガナイズドセッションおよび総会プログラム

日時：2010年9月26日（日）17：00～19：00

会場：東京エレクトロンホール宮城（宮城県民会館） 602会議室

I. オーガナイズドセッション 17：00～17：45

ドームふじ深層氷床コアから求められた過去72万年間の大気成分の変動

青木周司¹, 川村賢二², 中澤高清¹, 松本康志¹, 仲田久和¹, 松島寛尚¹, 菊地佑斗¹
本山秀明², 藤井理行², 渡辺興亜², ¹東北大学大学院理学研究科, ²国立極地研究所
<概要>

過去の気候変動と大気組成変動の関係を明らかにし、それらの変動のメカニズムやそれらの間に働いた相互作用を調べるために、我々はドームふじ深層氷床コアから空気を抽出し、過去72万年間わたる大気成分の分析を進めている。本講演では、これまでの分析によって明らかにされた温室効果気体濃度の変動を中心とし、大気主要成分の窒素や酸素の安定同位体比やニア年代の決定に用いた酸素・窒素濃度比についても紹介する。

II. 総会 17：50～19：00

1. 観測実施報告

第51次南極観測夏隊報告（仮題）

本山秀明（極地研）, 平林幹啓（極地研）, 西村大輔（北大低温研）

第52次南極観測・雪氷部門実施計画報告（ドームふじ関連）

本山秀明（極地研）, 新堀邦夫（北大低温研）, 倉元隆之（極地研）,
小端拓郎（極地研）, 日下稟（北見工大）

NEEM（グリーンランド深層氷床コア掘削計画）2010年活動報告

東久美子（極地研）

2. 観測計画報告

第VIII期一般観測計画「熱水掘削によるラグホブデ氷河底面環境の観測」の紹介

杉山 慎（北大低温研）

3. 南極観測将来計画検討WG報告

第VIII期南極観測6カ年計画案について

本山秀明（極地研）

4. 事業報告

国際対応幹事報告

杉山 慎（北大低温研）

ホームページ対応幹事報告

小嶋真輔（東洋製作所）

会計報告

亀田貴雄（北見工大）

5. 役員改選

6. その他